

A highly detailed, black and white Art Nouveau style border surrounds the central text. It features intricate, swirling lines, stylized flowers, and leaves, creating a dense and elegant frame.

O. W.

WILDE NEWSLETTER

5

THE OSCAR WILDE SOCIETY OF JAPAN

目 次

(巻頭言) 最高のレクイエム……………	西村 孝次	2
芸術家としての批評家——ベーターからワイルドへ——		
第12回秋期講演要旨……………	富士川義之	4
観て想う——ラスキン・ベーターからワイルドへ		
第9回夏期セミナー講演要旨……………	澤井 勇	6
ワイルドとモーム		
第9回夏期セミナー講演要旨……………	佐藤 喬	8
Pleasure が大切——『真面目が大切』試論——		
第12回秋期研究発表要旨……………	佐藤 真二	10
ワイルドの初期の詩について——‘Theoretikos’を手がかりに——		
第12回秋期研究発表要旨……………	岩永 弘人	12
第9回夏期セミナー・シンポジウム要旨		
特集「ワイルドをめぐる人々——その美意識の系譜 ——ラスキン・ベーター・ワイルド——」		
ラスキン・ベーター・ワイルド……………	都築 佑吉	14
ワイルドの〈純粹・自立〉文学観——ラスキンとベーターのあいだで……	玉井 暉	15
Ruskinism Oscarised ……………	井村 君江	18
昭和62年度夏期セミナー、秋期講演会記録……………		20
ワイルド書誌……………	木村 克彦	21
協会・会員消息……………	深澤 清	22
編集後記		

◇本協会も創立13年を迎え、益々発展しつつありますが、なお一層の飛躍を期すため、次回大会を関西地区で開催することになりました。詳細につきましては後日連絡致しますので、皆様の参加をお願い致します。

〔秋期講演と研究発表の会〕

日 時	昭和63年11月19日(土) 午後1時30分
場 所	園田学園女子大学 AVホール 〒661 兵庫県尼崎市南塚口町7-29-1
問い合わせ先	堀江研究室(電話 06-429-1201) 又は堀江宅(電話 0797-23-6690)
交通機関	阪急神戸線塚口駅下車 南へ徒歩8分
